

日本敗退

初の8強ならず



P K戦を制しベスト8進出を決めて駆けだすパラグアイイレブン（手前）と敗れて悔しがる日本イレブン（奥）
= 29日、プレトリア（共同）



発行所
山形新聞社

山形市旅籠町2-5-12
電話 代表023(622)5271

Copyright (c) 2010
Yamagata Shimbun

2010年
6月30日
〈水曜日〉

速電
報版子

購読申し込み
(9-17時)

0120-81-8040

やまがた
ニュースオンライン

<http://yamagata-np.jp>

Mbi | eやましん

<http://yamagata-np.jp/k/>



詳しくは山形新聞を
ご覧ください。

パラグアイ戦

P K戦で決着

【プレトリア共同】サッカーのワールドカップ（W杯）南アフリカ大会で2大会ぶりに16強に進出した日本は29日、プレトリアのロフタス・バースフェルド競技場で行われた決勝トーナメント1回戦でパラグアイと対戦、延長を終わって0-0からのP K戦に3-5で敗れ、初のベスト8入りを逃した。

準々決勝で、スペインーポルトガルの勝者と顔を合わせる。

勝たせてやりたかった

岡田武史・日本代表監督の話 本当にこれだけ頑張ったので勝たせてやりたかったけど、わたしの力が足りなかった。僕は一貫して何も変わっていない。最後までついてきてくれた選手に感謝している。

4大会連続4度目の出場で1次リーグE組を2勝1敗の2位で突破した日本は、F組を1勝2分けの1位で通過したパラグアイを相手に前後半と延長を極めて無得点。P K戦は3人目の駒野友一（磐田）が外し、相手は5人全員が成功。過去の最高成績だった2002年日韓大会に並ぶベスト16で大会を終えた。パラグアイは7月3日（日本時間4日未明）の

（共同）